2027年３月期
第２四半期決算の概況

SBI Insurance Group

ＳＢＩインシュアランスグループ株式会社

証券コード：7326　　2026年11月11日

目次

連結業績 P. 3

セグメントごとの経営成績 P. 10

連結業績見通しと参考開示 P. 23

ＳＢＩグローバルアセットマネジメントとの経営統合に伴う吸収合併について P. 29

参考資料 P. 32

（免責事項）

- 本資料に掲載されている事項は、ＳＢＩインシュアランスグループ株式会社（以下「当社」）による当社グループの業績、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、日本国内外を問わず、いかなる投資勧誘またはそれに類する行為を目的としたものではありません。また、当社は、本資料に含まれた情報の完全性及び事業戦略など将来にかかる部分について保証するものではありません。なお、本資料の内容は予告なしに変更又は廃止される場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

（本資料中の表示）

- 資料内の社名等の表示に、次の略称を使用している箇所があります。

ＳＢＩ損害保険株式会社・・・・・・・・・・ＳＢＩ損保
ＳＢＩ生命保険株式会社・・・・・・・・・・ＳＢＩ生命
ＳＢＩ少短保険ホールディングス株式会社・・ＳＳＩＨ
ＳＢＩいきいき少額短期保険株式会社・・・・ＳＢＩいきいき少短
ＳＢＩ日本少額短期保険株式会社・・・・・・ＳＢＩ日本少短
ＳＢＩリスタ少額短期保険株式会社・・・・・・ＳＢＩリスタ少短
ＳＢＩプリズム少額短期保険株式会社・・・・・・ＳＢＩプリズム少短
ＳＢＩ常口セーフティ少額短期保険株式会社・・・ＳＢＩ常口セーフティ少短
ＳＢＩペット少額短期保険株式会社・・・・・・ＳＢＩペット少短

無断転載禁止

連　結　業　績

経常収益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益のいずれも第２四半期としての過去最高金額を更新

2027年３月期 第２四半期 連結業績

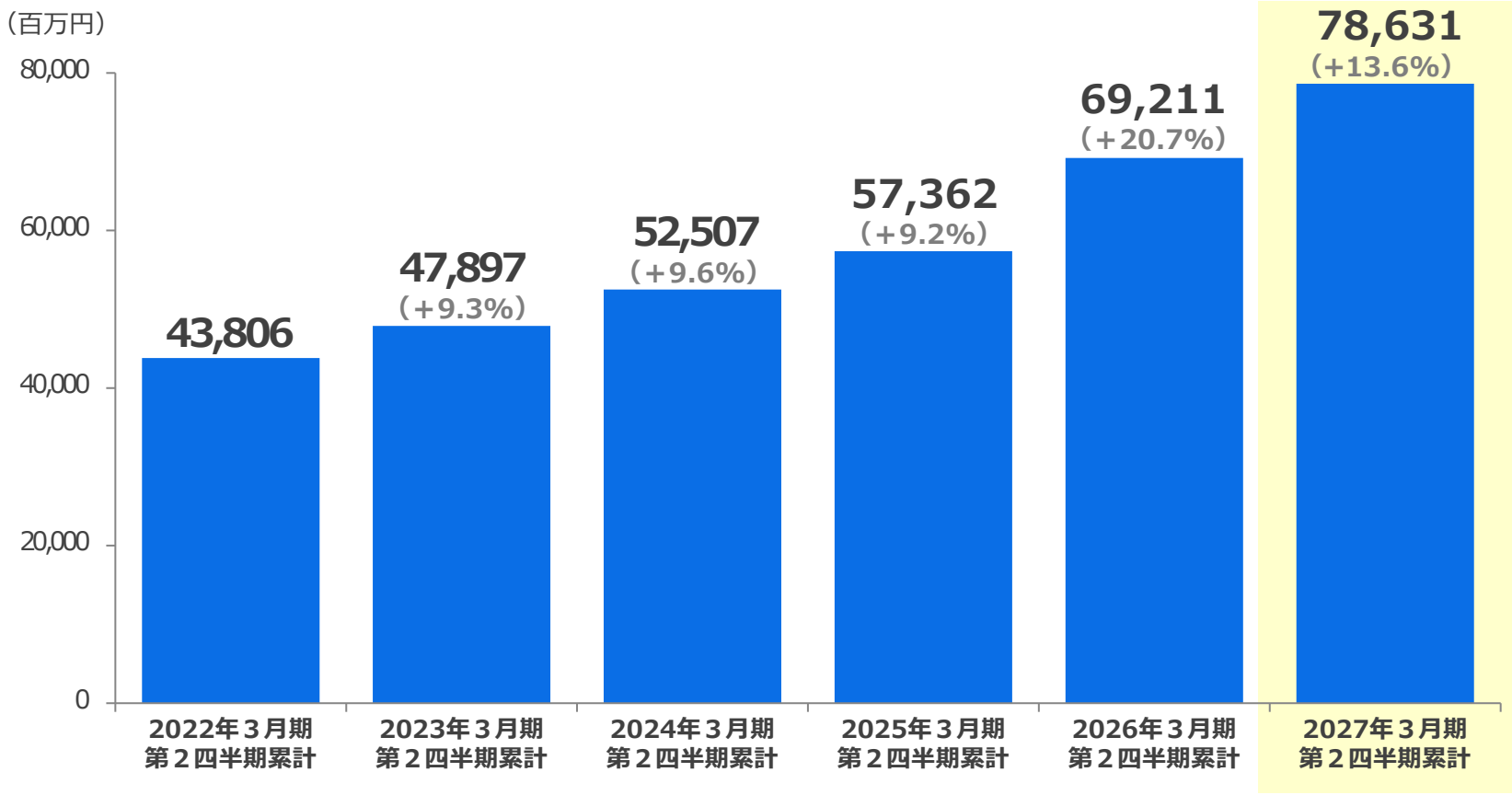
（単位：百万円）

	2026年３月期 第２四半期累計 （2025年４月～2025年９月）	2027年３月期 第２四半期累計 （2026年４月～2026年９月）	対前年同期 増減率
経常収益	69,211	78,631	13.6%
経常利益	7,307	9,209	26.0%
親会社株主に帰属する中間純利益	2,254	2,587	14.8%

無断転載禁止

経常収益は 78,631百万円。各事業において保有契約件数が増加し、前年同期比13.6%増加

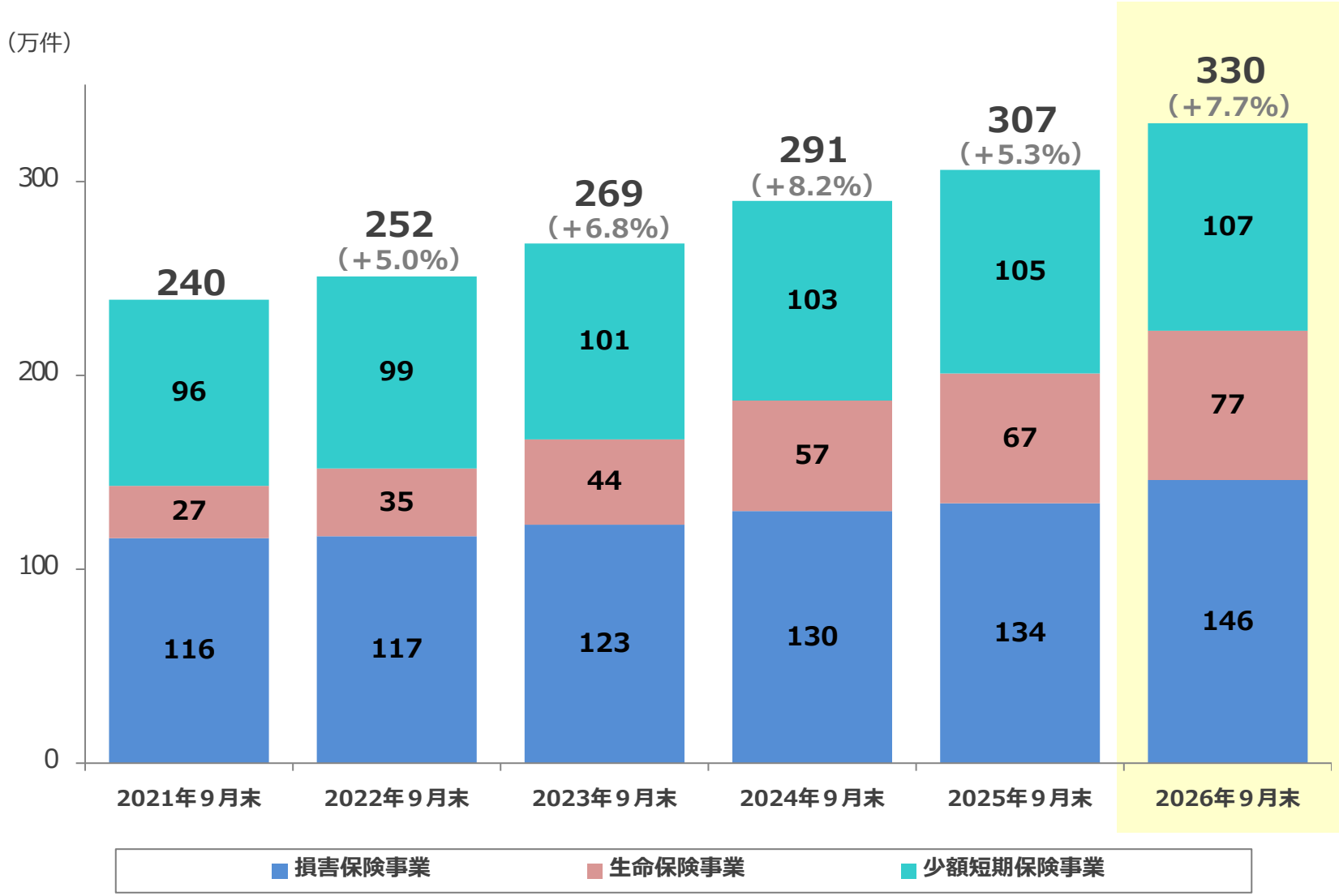
第２四半期（４-９月期）における『経常収益』の推移



※生命保険事業における変額保険や変額個人年金保険は運用実績を直接契約者に還元するため、契約者に帰属する 特別勘定として資産・負債及び損益を区分経理します。特別勘定に係る収益と費用は、それぞれ同額を計上するため利益に影響を与えないものの、 損益計算書の経常収益および経常費用に含めて表示することとされています。

無断転載禁止

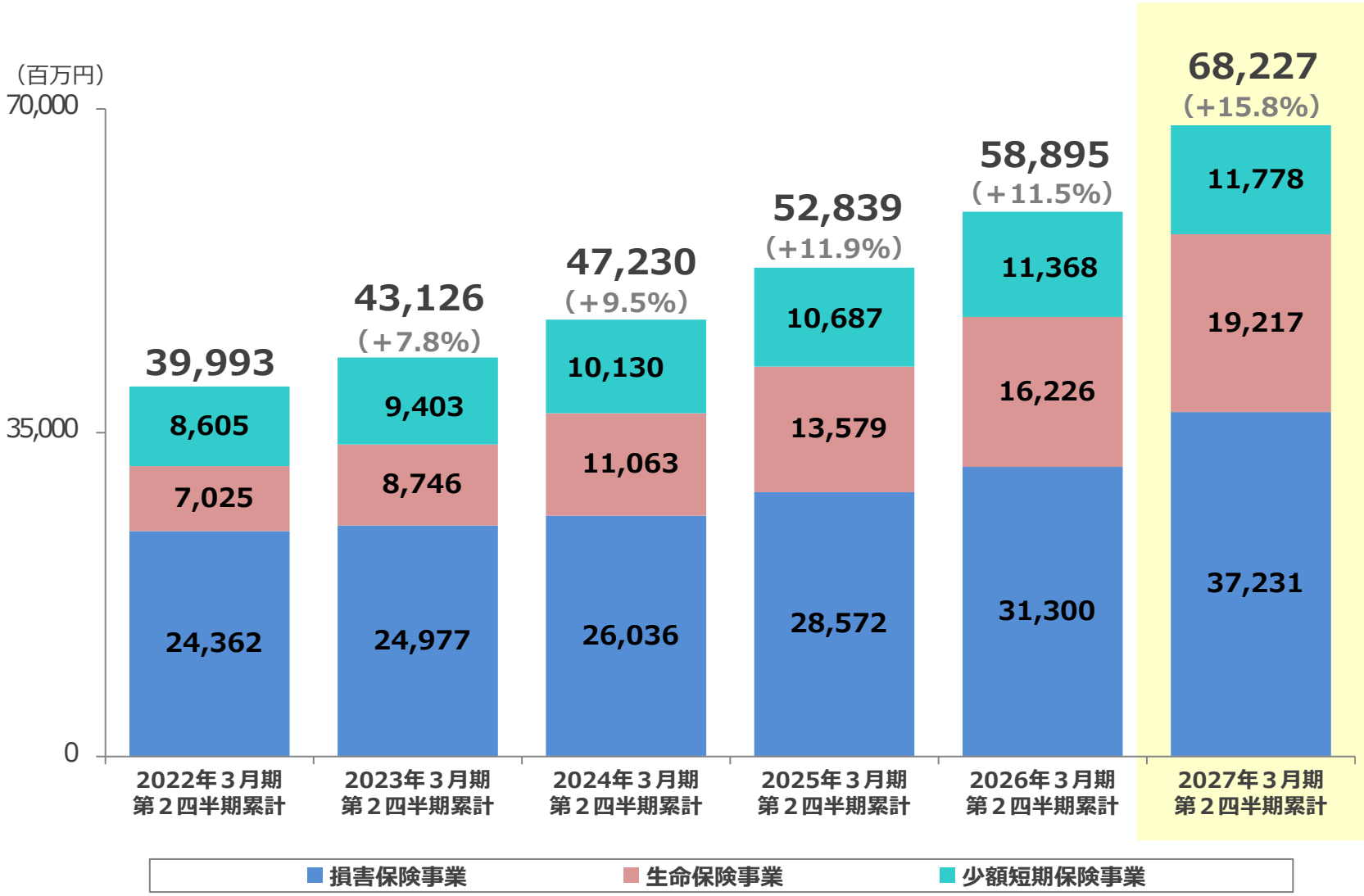
第２四半期末（９月末）における『保有契約件数』※の推移



※損害保険事業の件数には、2022年６月末よりＳＢＩ損保の団体がん保険の被保険者数を、生命保険事業の件数には、ＳＢＩ生命の団体信用生命保険の被保険者数を含めています。

無断転載禁止

第２四半期（４-９月期）における『収入保険料』※の推移

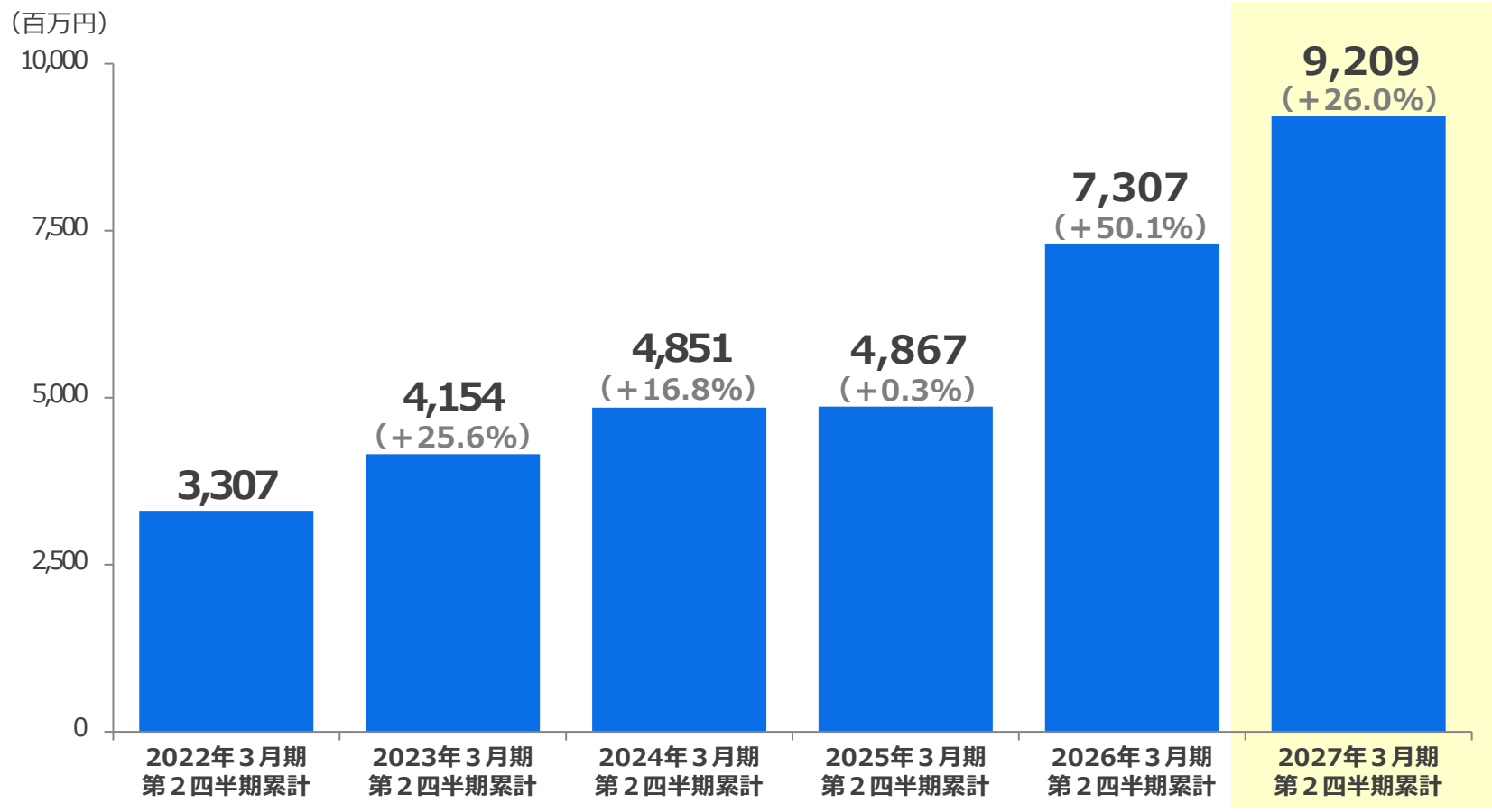


※損害保険事業は元受正味保険料の金額を、生命保険事業および少額短期保険事業は保険料収入の金額を合計して掲載しています。

無断転載禁止

経常利益は 9,209百万円。
増収効果を主因として、前年同期比 26.0%の増加

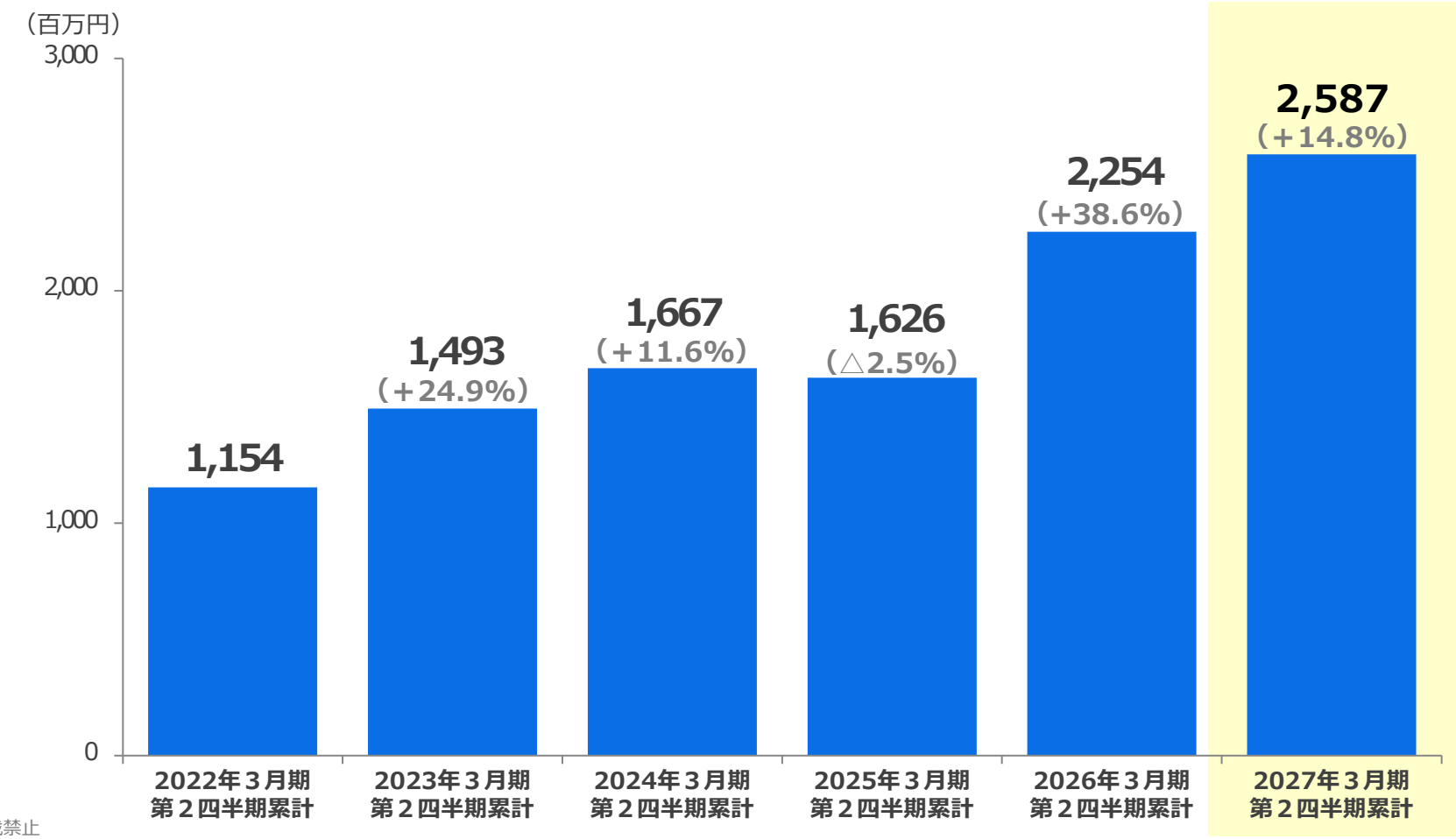
第２四半期（４-９月期）における『経常利益』の推移



無断転載禁止

親会社株主に帰属する中間純利益は、税金費用の増加があったものの、着実な増収効果がその影響を吸収し、2,587百万円。前年同期比 14.8%の増加

第２四半期（４-９月期）における『親会社株主に帰属する中間純利益』の推移



無断転載禁止

セグメントごとの経営成績

- ◆ 経常収益は３事業ともに増加
- ◆ 損害保険事業の構成比は、保有契約件数の堅調な増加による増収等により、2.3ポイント上昇

経常収益（報告セグメント別）

（単位：百万円）

	2026年３月期 第２四半期累計（2025年４月～2025年９月）		2027年３月期 第２四半期累計（2026年４月～2026年９月）		対前年同期増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
損害保険事業	22,609	32.6%	27,484	34.9%	21.6%
生命保険事業	28,903	41.7%	32,465	41.2%	12.3%
少額短期保険事業	17,785	25.7%	18,774	23.9%	5.6%

無断転載禁止

- ◆ 損害保険事業は、保険料収入の拡大が保険金支払の増加を吸収して増益
- ◆ 生命保険事業は、団体保険料収入の増加に加えて資産運用が好調に推移し、前年同期比92.5%の増益。全体の利益成長を牽引

セグメント利益

（親会社株主に帰属する中間純利益ベース）

（単位：百万円）

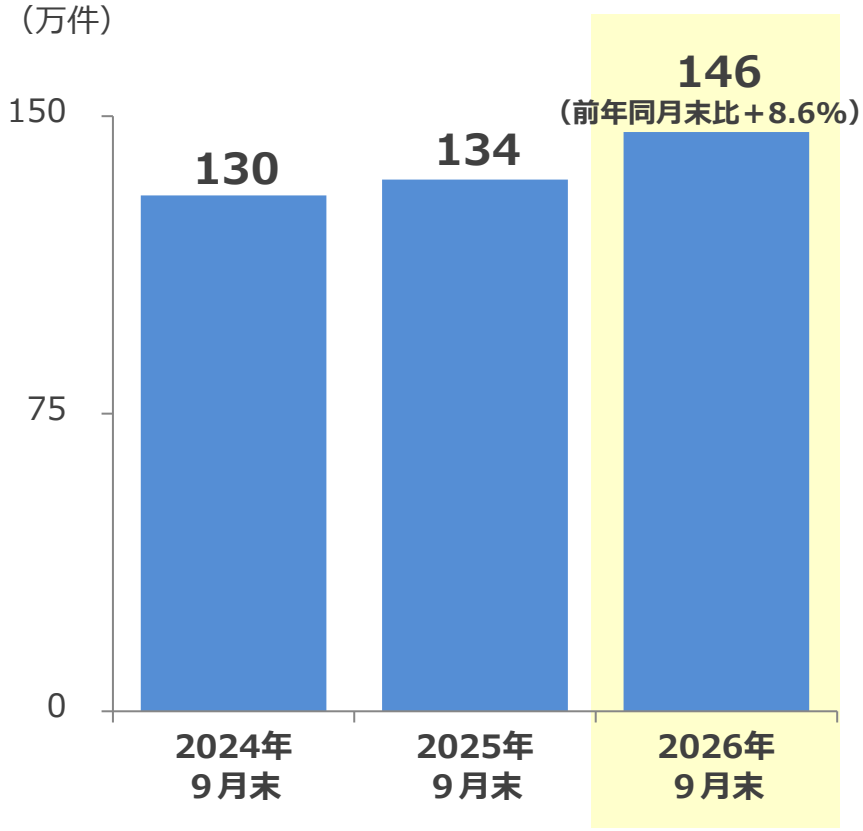
	2026年３月期 第２四半期累計（2025年４月～2025年９月）		2027年３月期 第２四半期累計（2026年４月～2026年９月）		対前年同期増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
損害保険事業	1,590	60.5%	1,748	56.8%	9.9%
生命保険事業	469	17.8%	904	29.4%	92.5%
少額短期保険事業	569	21.7%	425	13.8%	△25.2%

無断転載禁止

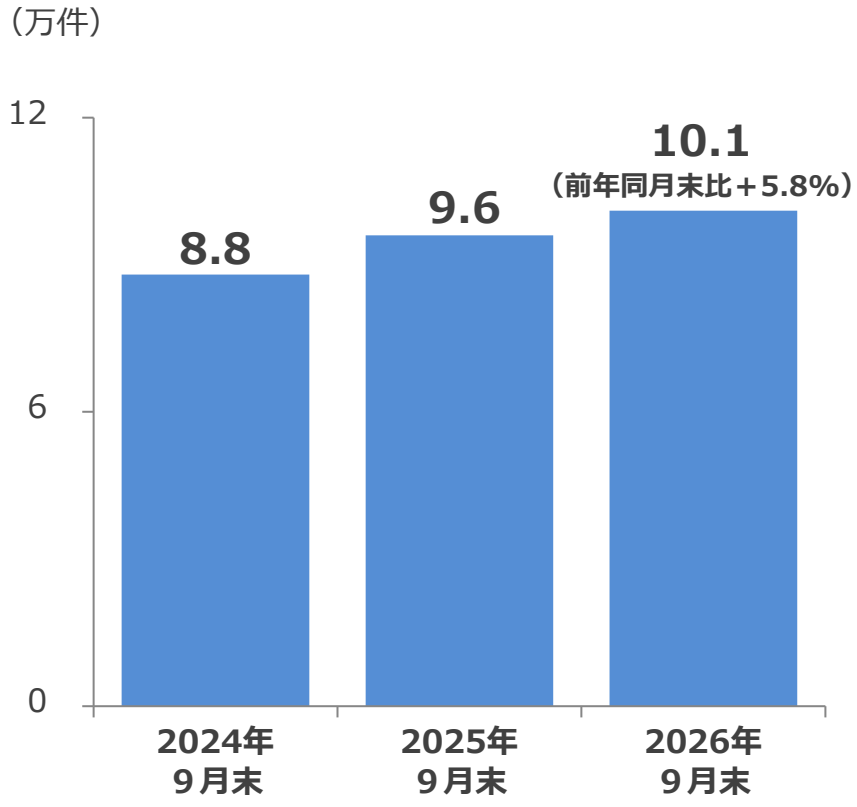
SBI GROUP SBI損保

◆ 保有契約件数は、前年同月末比 8.6%の増加
◆ 実額補償型のがん保険は、同 5.8%の増加

保有契約件数（全種目）



保有契約件数（がん保険）



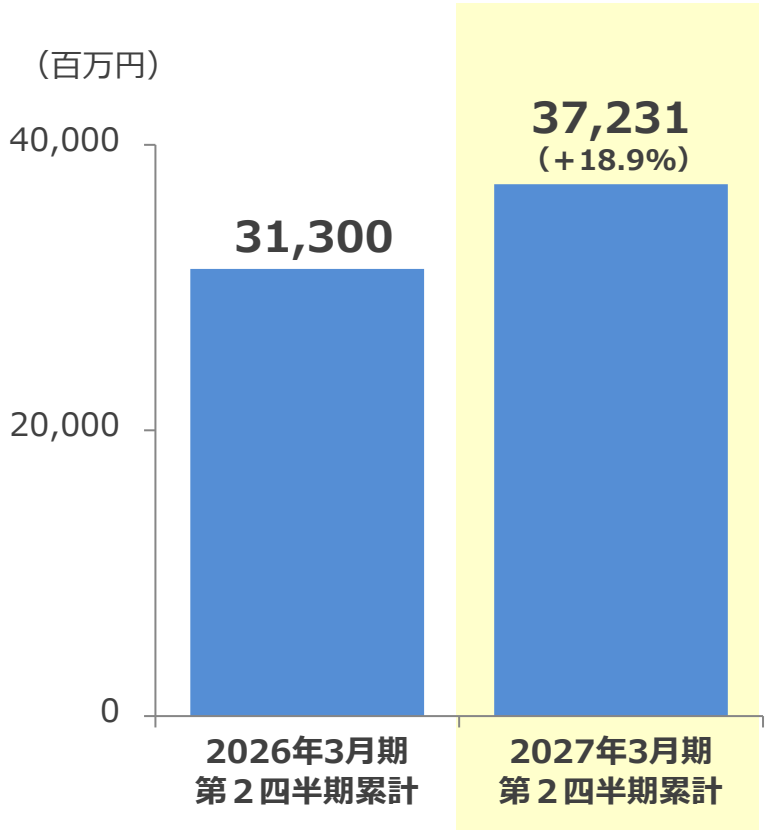
※がん保険の保有契約件数には、団体がん保険の被保険者数を含んでいます。

無断転載禁止

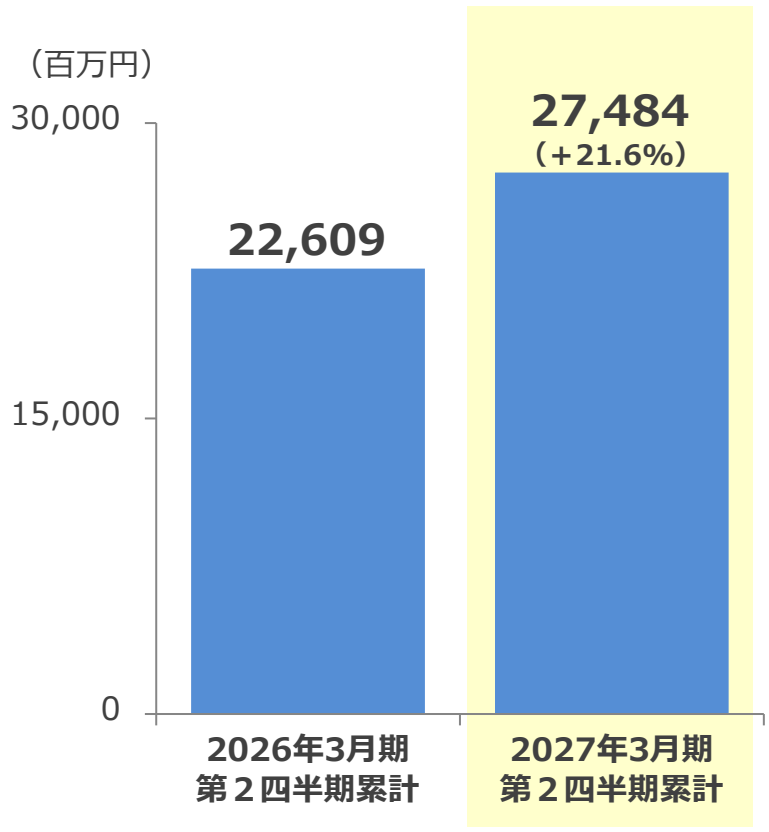
SBI GROUP SBI損保

- ◆ 元受正味保険料は、保有契約件数の堅調な増加などにより、前年同期比 18.9%の増加
- ◆ 経常収益は、保険料の増収により、同 21.6%の増加

元受正味保険料



経常収益

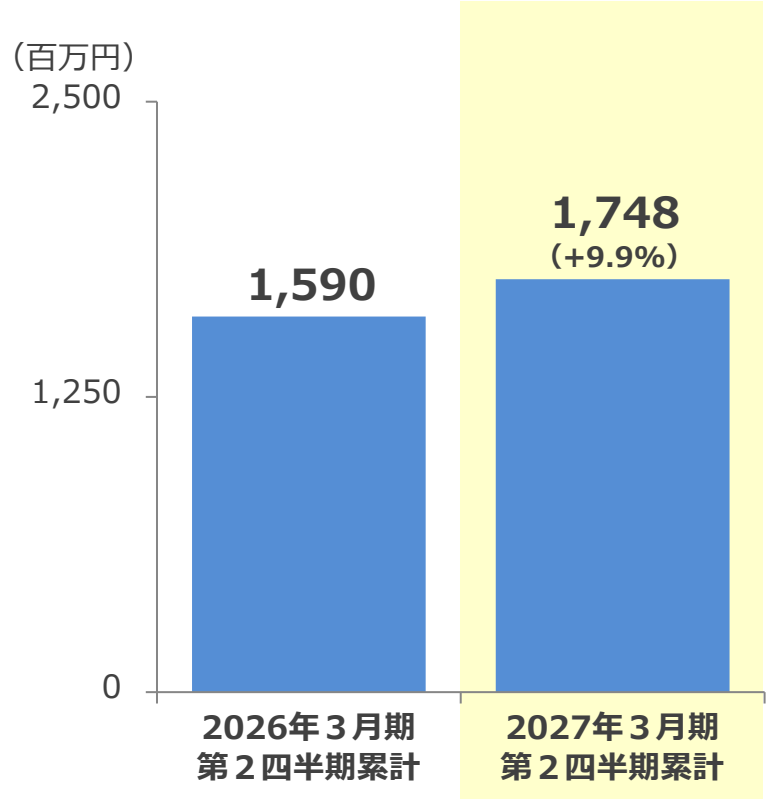


無断転載禁止

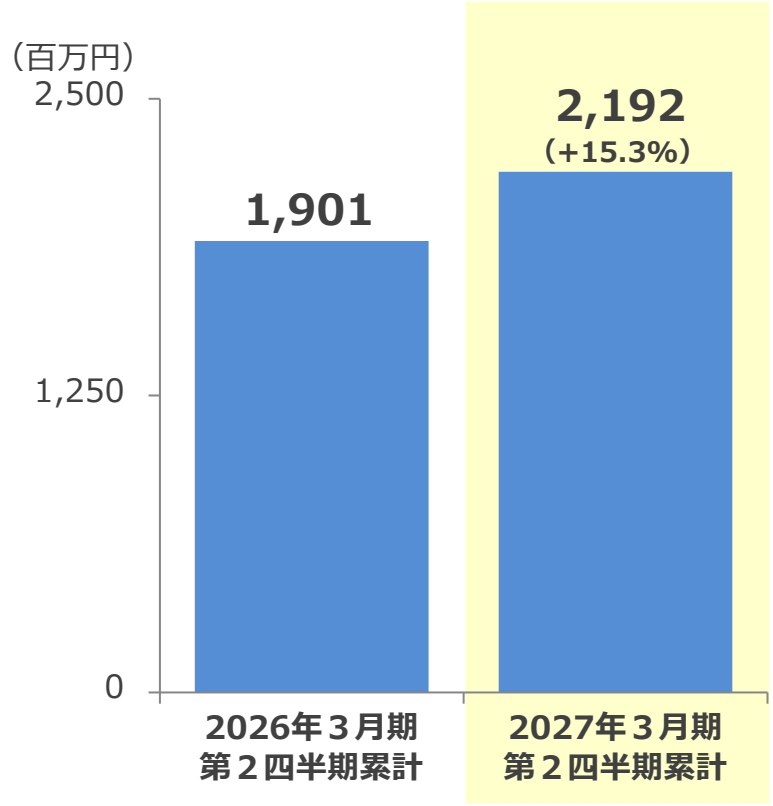
SBI GROUP SBI損保

- セグメント利益は、契約件数の増加に伴う保険金の増加に加え、繰越欠損金の解消による税金費用の増加があったものの、着実な増収がその影響を吸収。前年同期比 9.9%の増加
- セグメント税引前中間純利益は同15.3%の増加

セグメント利益



【参考】セグメント税引前中間純利益



無断転載禁止

SBI Insurance Group

SBI GROUP SBI損保

- コンバインド・レシオは6.0ポイント低下
- 正味損害率は保険料の増収が保険金支払の増加を上回り、4.1ポイント低下
- 正味事業費率は保険料の増収と事業費の伸び抑制で1.9ポイント低下

コンバインド・レシオ
（ＳＢＩ損保単体）

（単位：%）

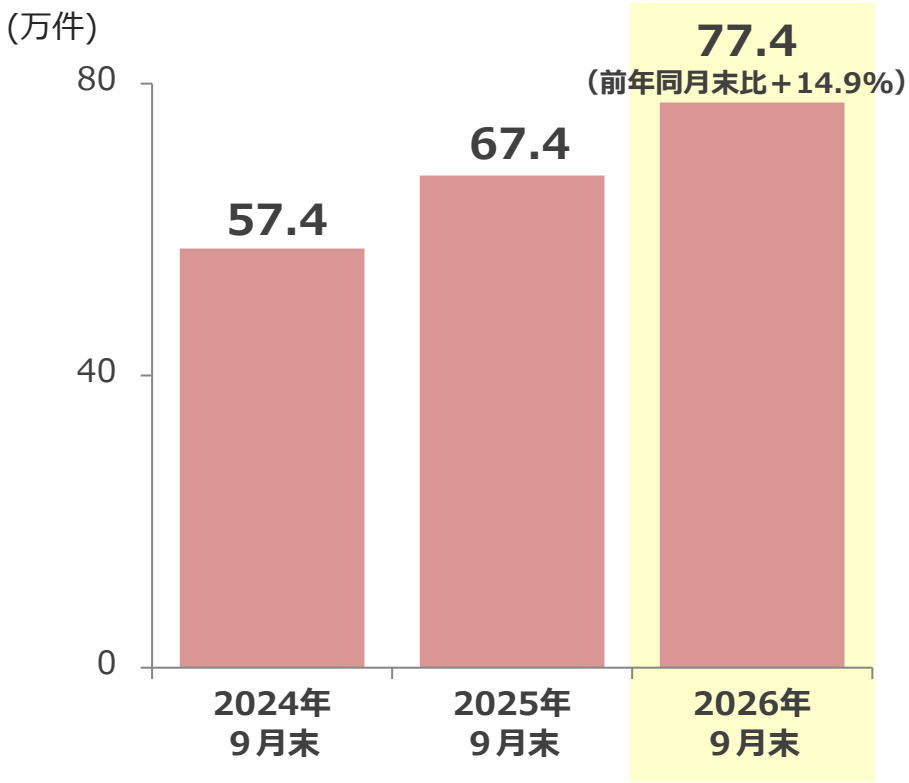
	2026年３月期 第２四半期累計 （2025年４月～2025年９月）	2027年３月期 第２四半期累計 （2026年４月～2026年９月）
正味損害率	73.6%	69.5%
正味事業費率	16.3%	14.4%
コンバインド・レシオ	89.9%	83.9%

無断転載禁止

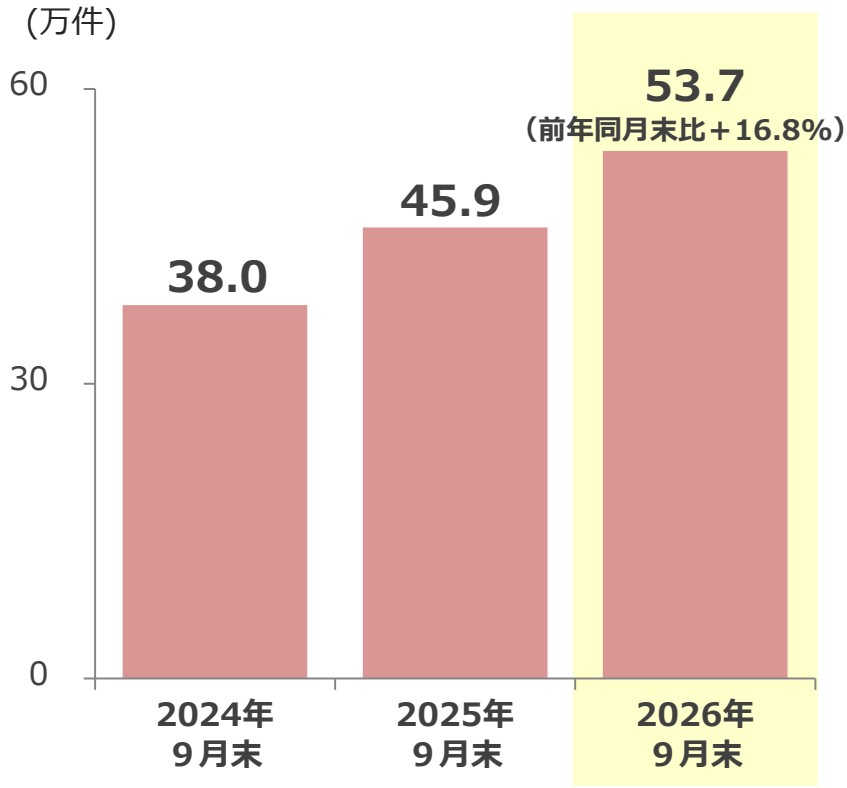
SBI 生命

- ◆ 保有契約件数は、前年同月末比 14.9%の増加
- ◆ 団信の保有契約件数は、同 16.8%の増加

保有契約件数（全種目）



保有契約件数（団信）



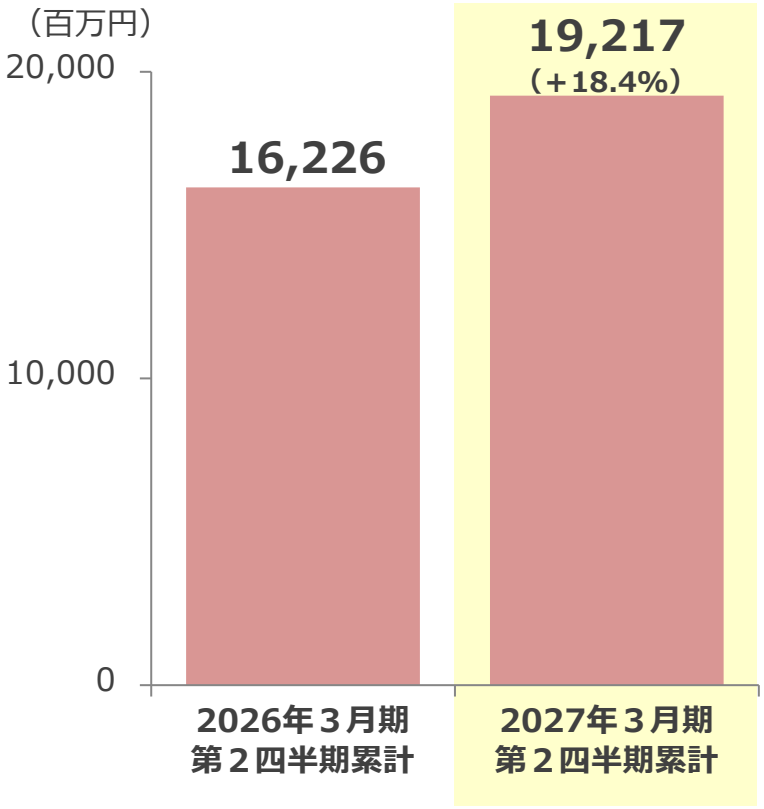
※団体信用生命保険については、被保険者数を保有契約件数として表示しています。

無断転載禁止

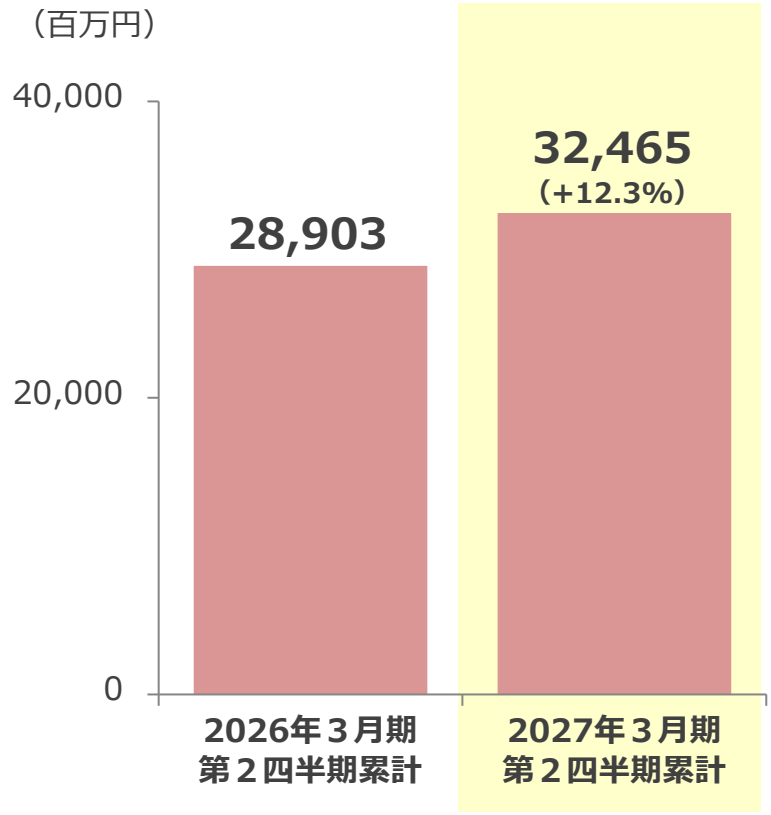
SBI 生命

◆ 保有契約件数が順調に増加したことが要因となり、
保険料収入は前年同期比18.4%、経常収益は同12.3%の増加

保険料収入



経常収益

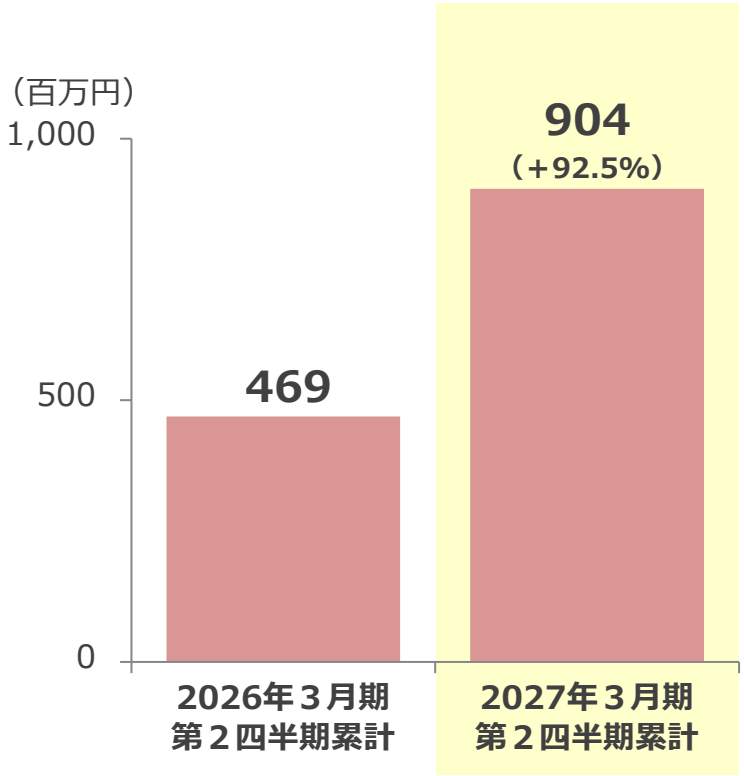


無断転載禁止

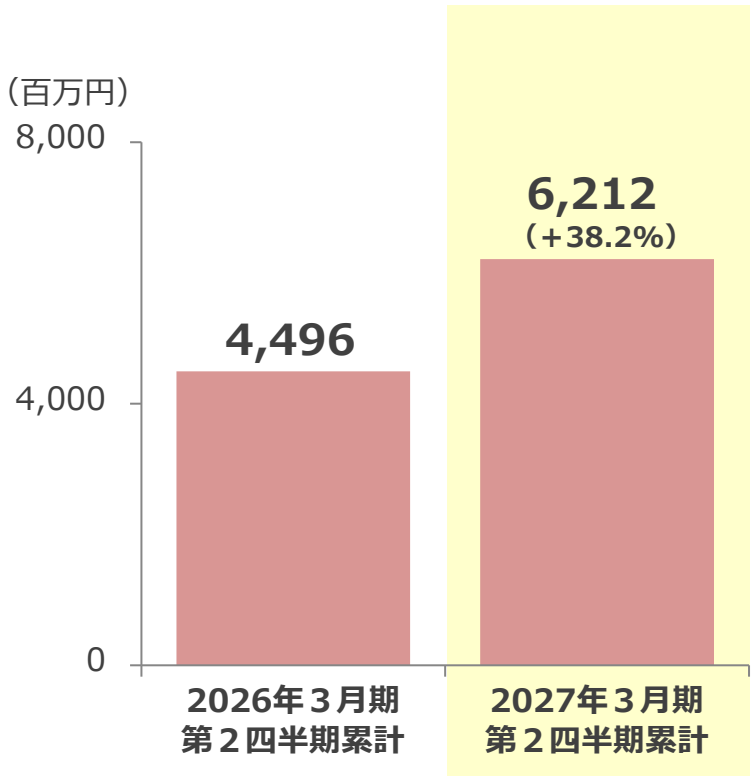
SBI 生命

- ◆ セグメント利益は、保有契約件数の増加に伴う増収に加え、資産運用が順調に推移したことにより、前年同期比92.5%増
- ◆ 基礎利益は、同38.2%増加。堅調に推移。

セグメント利益



基礎利益※



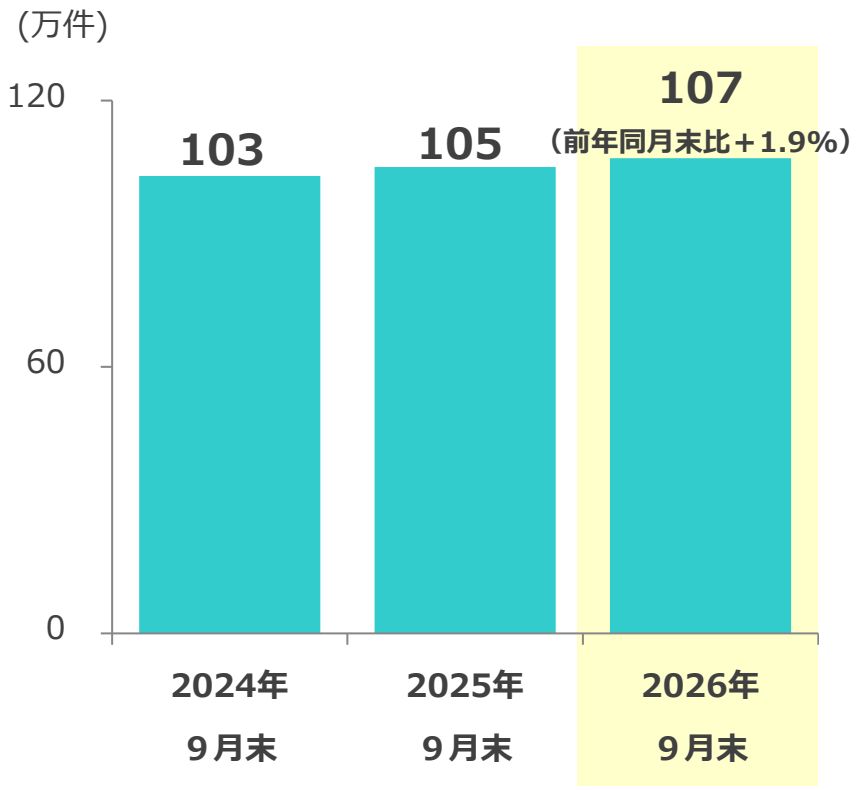
※基礎利益は、保険料収入や保険金・事業費支払等の保険関係の収支と利息及び配当金等収入を中心とした運用関係の収支からなる生命保険会社の基礎的な期間損益の状況を表す指標です。

無断転載禁止

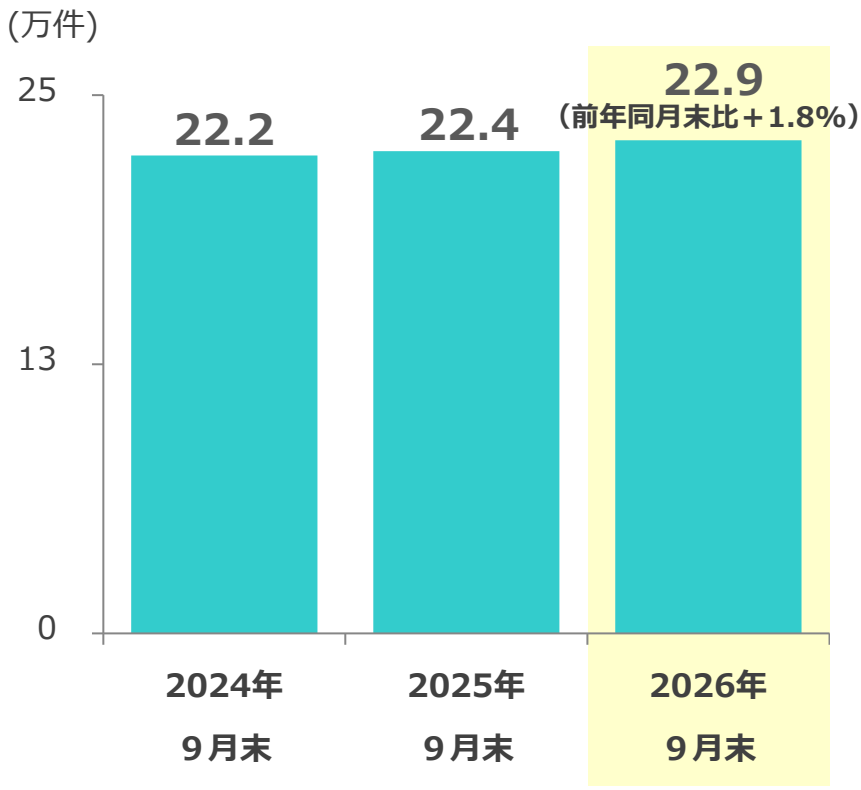
SBI SSI Holdings

◆ 保有契約件数は、前年同月末比 1.9%の増加
◆ ペット保険は、同 1.8%の増加

保有契約件数（全種目）



保有契約件数（ペット保険）※



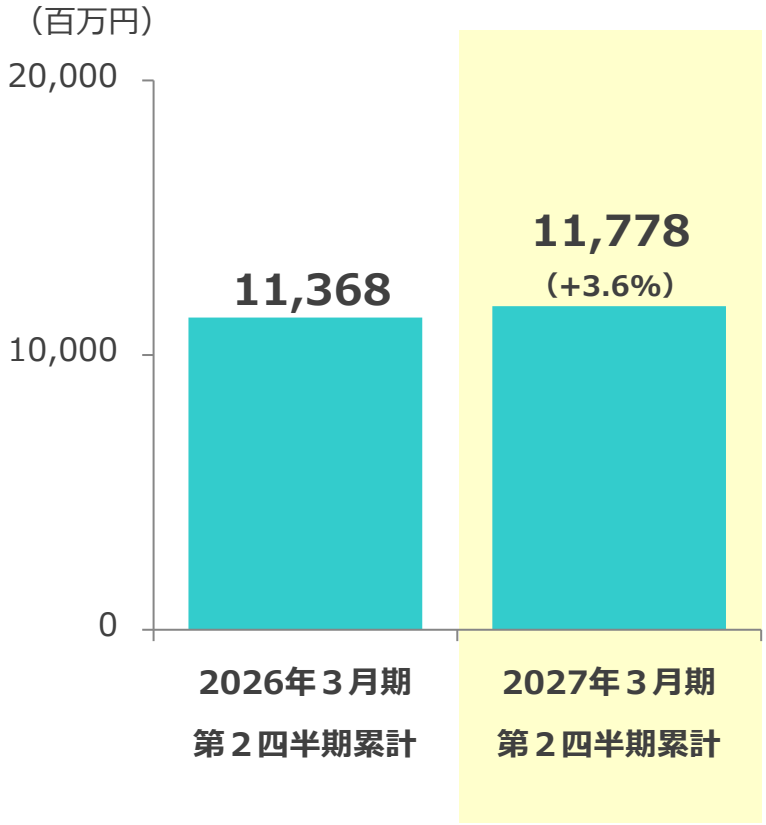
※ＳＢＩペット少短とＳＢＩプリズム少短が取り扱うペット保険の保有契約件数合計

無断転載禁止

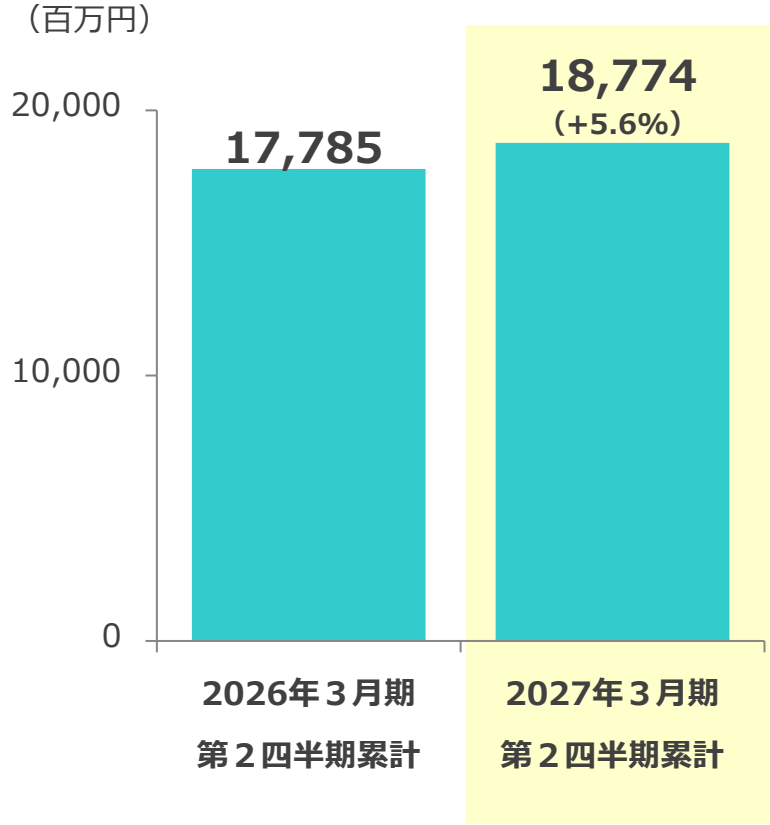
SBI SSI Holdings

- 保険料収入は、保有契約件数の堅調な増加により、前年同期比 3.6%の増加
- 経常収益は、同 5.6%の増加

保険料収入



経常収益

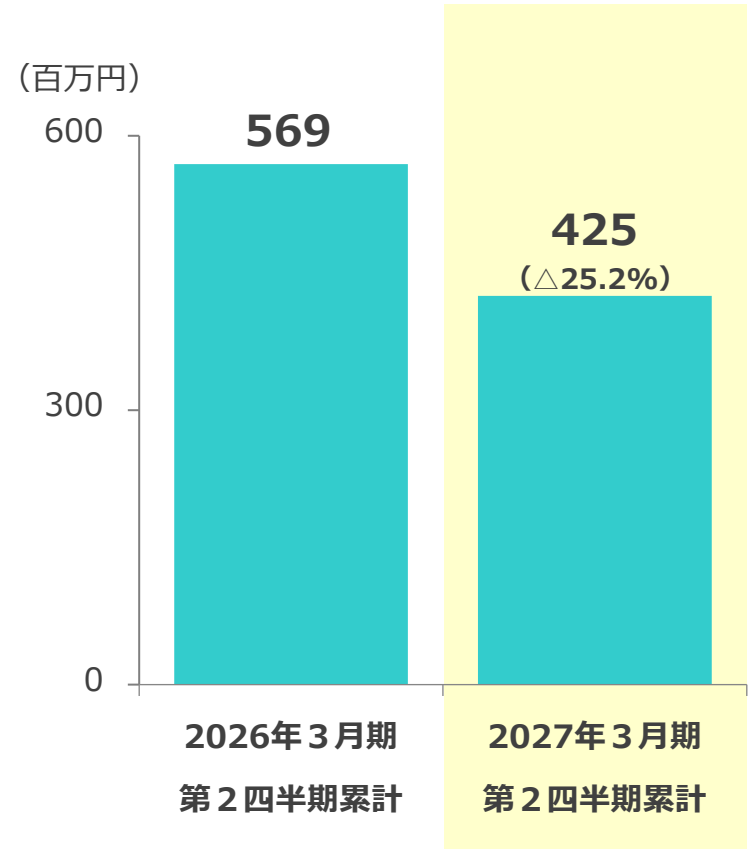


無断転載禁止

SBI SSI Holdings

◆ 保険金支払の増加等によりセグメント利益は25.2%減。
通期では保険料適正化施策等による収益改善を見込む
◆ 正味損害率の上昇によりコンバインド・レシオは2.9ポイント上昇。

セグメント利益



コンバインド・レシオ

（単位：%）

	2026年３月期 第２四半期累計 （2025年４月～2025年９月）	2027年３月期 第２四半期累計 （2026年４月～2026年９月）
正味損害率	46.5%	48.7%
正味事業費率	32.1%	32.8%
コンバインド・レシオ	78.6%	81.5%

※ 損害保険事業に準じて算出しております。

無断転載禁止

連結業績見通しと参考開示

2027年３月期の連結業績・配当は各項目ともに過去最高金額と予想。
第２四半期の連結業績は、主に損保事業における自然災害による保険金支払いの影響を織り込んだ通期計画に対して、概ね想定どおりに進捗

（連結業績予想、配当予想）

		2026年３月期	2027年３月期		
指標		実績	通期予想 2026年５月12日公表	第２四半期 実績	進捗率
経常収益	（百万円）	140,362	150,000	78,631	52.4%
経常利益	（百万円）	13,164	16,000	9,209	57.6%
親会社株主に帰属する当期純利益 （※中間純利益）	（百万円）	2,880	3,620	※ 2,587	71.5%
１株当たり配当額	（円　銭）	46円 50銭	59円 00銭	－	－

無断転載禁止

連結業績予想に対する進捗状況

<セグメントごとの業績予想>

（単位：百万円）

	経常収益			
	2026年３月期	2027年３月期		
	実績	通期予想	第２四半期 実績	進捗率
損害保険事業	46,819	51,500	27,484	53.4%
生命保険事業	57,705	61,000	32,465	53.2%
少額短期保険事業	36,004	37,500	18,774	50.1%
セグメント間消去又は調整	△166	-	△93	-
連結収益	140,362	150,000	78,631	52.4%

※各事業の収益動向の明確化および業績見通しの透明性向上を目指し、当期よりセグメントごとの予想を公表しております。

無断転載禁止

連結業績予想に対する進捗状況

<セグメントごとの業績予想>

（単位：百万円）

	セグメント利益（親会社株主に帰属する当期純利益）			
	2026年３月期	2027年３月期		
	実　績	通　期　予　想	第２四半期 実績	進捗率
損害保険事業	2,015	2,460	1,748	71.1%
生命保険事業	975	1,180	904	76.6%
少額短期保険事業	656	890	425	47.8%
セグメント間消去又は調整	△767	△910	△491	-
連結損益	2,880	3,620	2,587	71.5%

無断転載禁止

ＳＢＩホールディングス㈱の税引前利益（IFRS）に含まれる当社グループの税引前利益

（単位：百万円）

	2026年３月期 第２四半期	2027年３月期 第２四半期	増減率（%）
損害保険事業	1,917	954	△50.2
生命保険事業	2,910	2,827	△2.9
少額短期保険事業	1,158	1,061	△8.4
調整額	△312	△484	-
税引前利益（IFRS）	5,673 （１株あたり 228円58銭）	4,358 （１株あたり 175円60銭）	△23.2

当社グループの税引前利益（日本基準）

（単位：百万円）

	2026年３月期 第２四半期	2027年３月期 第２四半期	増減率（%）
損害保険事業	1,901	2,192	15.3
生命保険事業	732	1,329	81.4
少額短期保険事業	828	671	△18.9
調整額	△373	△498	-
税引前利益（日本基準）	3,089 （１株あたり 124円47銭）	3,695 （１株あたり 148円90銭）	19.6

◆ SBIHが開示した保険事業の税引前利益から、当社グループに属さない持分法適用会社に係る投資利益を控除した金額です。

◆ IFRSでは、有価証券の種類や分類に応じて、公正価値の変動を期間損益に反映します。当第２四半期は、IFRSにおける有価証券の公正価値に係る調整額が前年同期比で△13.8億円となったことを主な要因として、日本基準では増益となった一方、IFRSでは減益となりました。

無断転載禁止

本参考開示についてのご説明

当社グループは、日本において一般に公正妥当と認められた会計基準（以下「日本基準」）による決算開示を行っておりますが、当社の親会社であるＳＢＩホールディングス株式会社（以下「SBIH」）は、国際会計基準（以下「IFRS」）に基づいた連結決算開示を行っております。

保険事業においては、保険契約負債の計上基準や有価証券の分類・測定などの会計処理の違いにより、双方の会計基準間の差異が大きいことから、当社グループの業績をご理解いただくための補足情報をご提供することを目的として、SBIHの連結業績（IFRS）に含まれる当社グループの税引前利益をご参考情報として掲載しております。

このIFRSの税引前利益につきましては、SBIHが定めたアカウンティングポリシーに基づいて作成されております。

なお、当社グループでは、2030年３月期からのIFRSに基づく連結決算開示を目指し、2026年３月期より準備を進めてまいりました。今後については、2026年９月30日付で公表したＳＢＩグローバルアセットマネジメント株式会社との経営統合に関する基本合意において、2027年4月1日を効力発生日とする経営統合を予定していることを踏まえ、検討してまいります。

無断転載禁止

ＳＢＩグローバルアセットマネジメント※との経営統合に伴う吸収合併について

（※ 以下、ＳＢＩＧＡＭ）

当社グループはＳＢＩグローバルアセットマネジメントと経営統合へ

消滅会社　ＳＢＩインシュアランスグループ

ＳＢＩグループの保険事業を統括する保険持株会社

東証グロース市場上場

事業内容　子会社の経営管理およびこれに付帯する業務
傘下の主な事業：
損害保険事業、生命保険事業
少額短期保険事業

存続会社　ＳＢＩグローバルアセットマネジメント

資産運用残高14兆超を有する資産運用グループ

東証プライム市場上場

事業内容　持ち株会社
傘下の主な事業：
アセットマネジメント事業
ファイナンシャル・サービス事業

経営統合による
ALM高度化
運用起点の商品設計
AI・システム 共通化

- 保険事業の競争力を高め、運用収益・業務効率化の成果を顧客へ還元するとともに、中長期的な企業価値向上を目指す。
- ＳＢＩＧＡＭは統合後も東証プライム市場上場を維持

※ 本合併は、今後の最終契約の締結、両社株主総会での承認および関係当局の認可等を条件としており、記載内容は今後の手続きの進捗等により変更となる可能性があります。詳細は「ＳＢＩグローバルアセットマネジメント株式会社とＳＢＩインシュアランスグループ株式会社の吸収合併による経営統合に関する基本合意書締結のお知らせ」（2026年９月30日付）および今後開示される適時開示をご参照ください。また、未定の事項については、決定次第お知らせいたします。

無断転載禁止

ＳＢＩＧＡＭとの経営統合に伴う吸収合併について

スケジュール

2026年9月30日	経営統合に関する基本合意を公表
（日付未定）	最終契約の締結
（日付未定）	臨時株主総会の開催
2027年3月29日（予定）	当社株式の最終売買日
2027年3月30日（予定）	当社株式の上場廃止
2027年4月1日（予定）	吸収合併の効力発生

当社の株式1株に対してＳＢＩＧＡＭの株式3.53株を割当交付。

※ 本合併は、今後の最終契約の締結、両社株主総会での承認および関係当局の認可等を条件としており、記載内容は今後の手続きの進捗等により変更となる可能性があります。詳細は「ＳＢＩグローバルアセットマネジメント株式会社とＳＢＩインシュアランスグループ株式会社の吸収合併による経営統合に関する基本合意書締結のお知らせ」（ 2026年９月30日付）および今後開示される適時開示をご参照ください。また、未定の事項については、決定次第お知らせいたします。

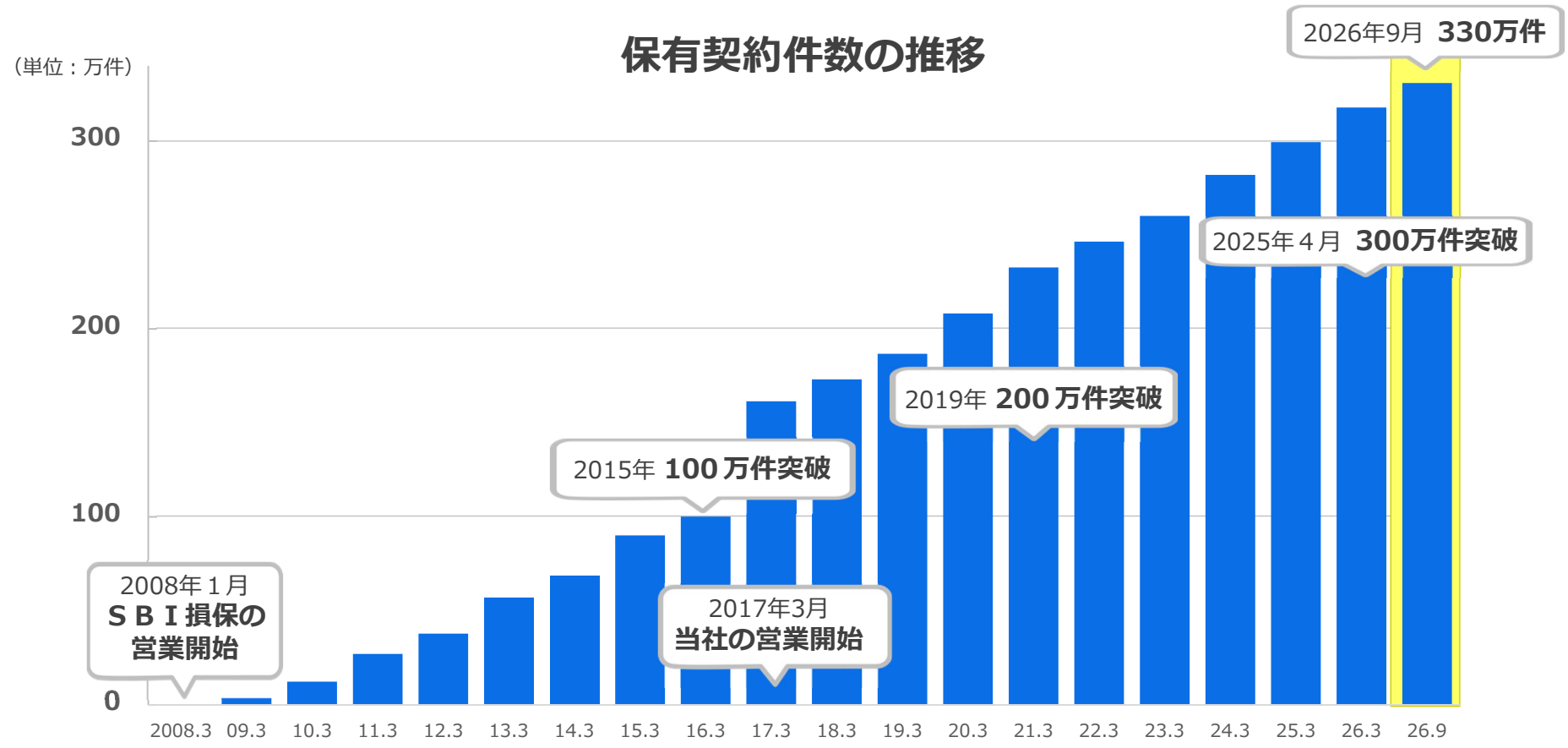
無断転載禁止

参　考　資　料

SBI Insurance Group

SBI Insurance Group

事業規模を飛躍的に拡大。
当社グループの 保有契約件数合計※1 は、330万件を突破



※1　当社はＳＢＩグループの保険事業を統括する保険持株会社として2017年3月に営業を開始いたしましたが、当社の各子会社は当社の営業開始前から営業活動を行っているため、上記グラフでは、各子会社のＳＢＩグループ加入後（当社の親会社であるＳＢＩホールディングス株式会社の子会社となって以後）の保有契約件数を表示しています。

※2　損害保険事業の保有件数には2022年6月よりＳＢＩ損保の団体がん保険の被保険者数を、生命保険事業の保有契約件数には、ＳＢＩ生命の団体信用生命保険の被保険者数を含めています。

無断転載禁止

SBI Insurance Group

SBI生命

全国の金融機関との提携交渉を推進。
2026年９月末時点で、合計141機関で
ＳＢＩ生命の団信の販売が開始・決定済み

■ **ＳＢＩ生命の団信は、地域金融機関等による住宅ローン事業の収益性向上に貢献できる商品**



提携金融機関等

アルプス中央信用金庫
飯田信用金庫
池田泉州銀行
上田信用金庫
沖縄銀行
かながわ信用金庫
川崎信用金庫
北九州銀行
北日本銀行
協栄信用組合
島根銀行
ドコモSMTBネット銀行
（旧 住信ＳＢＩネット銀行）
諏訪信用金庫
西武信用金庫
仙台銀行
東濃信用金庫
豊田信用金庫
長野信用金庫
浜松いわた信用金庫
飯能信用金庫
福島銀行
松本信用金庫
もみじ銀行
山口銀行

その他の提携先金融機関さま（※五十音順）

＜ＳＢＩグループ各社＞
ＳＢＩ新生銀行
ＳＢＩアルヒ
ＳＢＩ新生アセットファイナンス

無断転載禁止

SBI損保

価格.com、オリコンを始めとした各種の満足度ランキングにおいて第１位を受賞。保険料の満足度ではブランド認知が拡大

＜代表的な受賞例＞

保険種類	受賞名
自動車保険	価格.com 自動車保険 満足度ランキング2026 ※1 「総合満足度」　第１位（ ４回目） 「保険料満足度」　第１位（15回目） 「補償内容満足度」 第１位（初受賞）
がん保険	2026年 オリコン顧客満足度® 調査 定期型がん保険（専門家評価） 総合１位（５回目） ※2



※ 1：2025年4月から同年11月に価格.comを利用した方のなかで、調査時点において自動車保険（任意保険）に加入している、もしくは事故時等に保険会社に連絡をしたことのある方（回答者数4,781件）から得た回答に基づきランキングを発表しています。

※ 2：定期型がん保険５商品からファイナンシャルプランナー40名を対象に、株式会社oricon MEが実施した調査です。

無断転載禁止

SBI Insurance Group

SBI生命

ＳＢＩ生命の個人保険も高い評価を獲得。
有力な競合商品が数多くひしめく中、
各商品分野で着実に存在感を確立。

＜代表的な受賞例＞

保険種類	受賞名
定期保険	2026年 オリコン顧客満足度® 調査 定期型生命保険（専門家評価）総合１位（２回目）※1
就業不能保険	価格.com保険アワード2026年版 「就業不能保険の部」 第１位（２回目）※2
医療保険	保険市場「2026年版 最も選ばれた保険ランキング」 第１位（３年連続）※3



※１：調査期間は2025年９月11日～2025年９月30日。定期型生命保険：６商品が対象。
※２：総合保険比較サイト「価格.com保険」内掲載保険商品を対象に2025年1月1日～12月31日の1年間で契約数・申込数の多かった保険商品を保険種目別に発表する年間ランキング。対象商品５種類。
※３：保険選びサイト「保険市場」における資料請求件数や申込件数をもとに、お客さまに最も選ばれた上位3商品をカテゴリー別にランキング。

無断転載禁止

SBI SSI Holdings

少額短期保険の分野でもユニークな商品が独自の存在感を発揮。各種のランキングで第１位を受賞。

＜代表的な受賞例＞

事業会社	保険種類	受賞名
ＳＢＩペット少短	ペット保険	2025年 オリコン顧客満足度® 調査 ペット保険（FP評価）総合１位※1
ＳＢＩリスタ少短	地震補償保険	2025年11月発刊「NEWよい保険・悪い保険 2026年版」少額短期保険ランキング　第１位
ＳＢＩいきいき少短	死亡保険	「ライフィ保険アワード2026年度版」葬儀保険部門 第１位（２回目）※2



※１：ペット保険を提供する13社について、ファイナンシャルプランナー40名を対象に株式会社oricon MEが実施した調査です。

※２：Sasuke Financial Lab株式会社調べのランキング調査です。 ランキングは、2025年1月1日～12月31日の新規契約件数に基づいて決定されており、2026年３月期終了後の2026年５月に発表されました。

無断転載禁止

保険商品に限らず、コールセンター等におけるサービス品質や、AI・デジタル技術を用いてビジネスに影響を与えた取り組みも非常に高い評価を獲得

＜代表的な受賞例＞

事業会社	受賞名
ＳＢＩ損保	HDI 2026年度 公開格付け調査「三つ星」※1 （問合せ窓口部門、Webサポート部門）（９年連続）
ＳＢＩ生命	HDI 公開格付け調査2026「三つ星」（クオリティ格付け） （４年連続）
ＳＢＩ生命	UCDAアワード 2025「企業総合賞シルバー」（４年連続）他
ＳＢＩいきいき少短	SBI AI Digital Award 2026「最優秀賞」※2
ＳＢＩいきいき少短 ＳＢＩペット少短の ２社合同の取り組み	SBI AI Digital Award 2026「優秀賞」※2

Certificated

※１：「HDI格付けベンチマーク」は、世界最大のサポートサービス業界のメンバーシップ団体「HDI」の国際基準に基づいて設定された評価基準に沿って各企業のサービス品質を評価する公開格付調査です。

※２：SBIホールディングス株式会社、ならびに、グーグル・クラウド・ジャパン合同会社の共催により開催された「SBI AI Digital Award 2026」は、ＳＢＩグループにおける「AI・デジタル技術に関連するビジネスに影響を与えた取り組み」を表彰するコンテストで、数多くのエントリーのなかから、AI を活用した業務改善とお客さまの利便性や満足度向上の両立を実現した取り組みであることが高く評価されました。

無断転載禁止

事業関連の主なニュースリリース（１/３）　［2026年７月～2026年９月］

発　表　日	事業会社	表　　題
7/01	ＳＢＩリスタ	ＳＢＩリスタ少短「リゾートウエディング専用特約付結婚式総合補償保険」7月1日販売開始
7/02	ＳＢＩ損保	ＳＢＩ損保、がん保険発売15年目を記念してWチャンスキャンペーンを実施
7/07	ＳＢＩ生命	～ＳＢＩ生命10周年記念企画第1弾～ 10周年記念特設ページを公開
7/14	ＳＢＩ生命	～ＳＢＩ生命10周年記念企画第2弾～ 公式キャラクター「スビィくん」のLINEスタンプを期間限定で無料配信
7/15	ＳＢＩ損保	【ＳＢＩ損保】自動車保険マイページの事故対応機能をさらに拡充
7/22	ＳＢＩ生命	ＳＢＩ生命、コーポレートサイトをリニューアル～デザイン刷新による「ＵＩ/ＵＸ向上」で、わかりやすく、使いやすいサイトへ～
7/27	ＳＢＩ損保	ＳＢＩ損保、「セゾンカード実額補償がん保険」第二弾のご案内を開始
8/03	ＳＢＩ生命	西アフリカ開発銀行が発行する「サステナビリティボンド」への投資について
8/05	ＳＢＩ生命	ディスクロージャー資料の完全デジタル化のお知らせ ～利便性の向上と環境負荷軽減、Ｗｅｂ推進によるＤＸの加速を目指して～
8/06	ＳＢＩ損保	ＳＢＩ損保、４年連続で「教員の民間企業研修」を実施、次世代の金融リテラシー向上を支援
8/07	ＳＢＩいきいき	「ＳＢＩ Tech Summit 2026」にてＳＢＩいきいき少短が基調講演セッションに登壇～ＡＩ活用により“事務品質の均質化”を実現～

※各ニュースリリースの詳細は、当社ウェブサイト（ https://www.sbiig.co.jp ）でご覧いただけます。

無断転載禁止

事業関連の主なニュースリリース（２/３） ［2026年７月～2026年９月］

発 表 日	事業会社	表　　題
8/07	ＳＢＩいきいき	ＳＢＩいきいき少短、仙台にビジネスセンターを新設 ～お客さまへ安定したサービスを提供するための複数拠点体制を構築～
8/17	ＳＢＩ損保	きらやか銀行のＷｅｂサイトにおける「ＳＢＩ損保のがん保険」取り扱い開始のお知らせ
8/19	ＳＢＩ損保	仙台銀行で初となるＷｅｂサイトでの保険募集を開始 ～ＳＢＩ損保の３商品を取り扱い～
8/27	ＳＢＩ損保	アルプス中央信金のＷｅｂサイトにおける「ＳＢＩ損保のがん保険」および「ＳＢＩ損保の海外旅行保険」取り扱い開始のお知らせ
8/31	ＳＢＩ損保	杉浦太陽さんのラジオ番組「ＳＢＩ損保 presents 週刊 こども TIMES」関東エリア初の公開収録を10月25日に実施
8/31	ＳＢＩ損保	「ＳＢＩ損保のがん保険」にインターネット割引を新設 ～5年間で保険料を総額約9,000円割引～
9/01	ＳＢＩリスタ	ＳＢＩリスタ、木住協に賛助会員として加入～防災の日を機に、木造住宅の防災・減災と地震後の生活再建に関する情報発信を強化～
9/01	ＳＢＩ日本少短	ＳＢＩ日本少短、『TRIUMPH 車両＆盗難保険』販売開始3周年 ノベルティプレゼントキャンペーンを実施
9/10	ＳＢＩ損保	ＳＢＩ損保、顧客視点で評価するＨＤＩの公開格付け調査において９年連続で最高評価「三つ星認証」を取得
9/14	ＳＢＩ日本少短	ＳＢＩ日本少短、車両専用保険契約の解約受付から手続き完了までをインターネット上で完結

※各ニュースリリースの詳細は、当社ウェブサイト（ https://www.sbiig.co.jp ）でご覧いただけます。

無断転載禁止

事業関連の主なニュースリリース（３/３） ［2026年７月～2026年９月］

発 表 日	事業会社	表　　題
9/14	ＳＢＩプリズム	ＳＢＩプリズム少短、ペット保険保有契約件数が15万件を突破！
9/15	ＳＢＩ日本少短	ＳＢＩ日本少短、『秋のライディング応援キャンペーン』を実施
9/16	ＳＢＩ生命	ＳＢＩ生命、メキシコ合衆国発行のＳＤＧ国債への投資実施 ～新興国支援のＥＳＧ投資の一環、ラテンアメリカ地域にも投資先を拡大～
9/18	ＳＢＩ日本少短	ＳＢＩ日本少短、トライアンフ主催イベント 「TRIUMPH NATIONAL RALLY 2026」に参加
9/28	ＳＢＩ損保	ＳＢＩ損保、「GOOD LIFE フェア2026」できこえない・きこえにくい人も 安心して楽しめる環境づくりを支援
9/30	ＳＢＩ損保	ＳＢＩ損保、エンブルーとの協業により、低圧太陽光発電所向け 「ケーブル盗難保険」の提供を開始

※各ニュースリリースの詳細は、当社ウェブサイト（ https://www.sbiig.co.jp ）でご覧いただけます。

無断転載禁止

https://www.sbiig.co.jp

SBI Insurance Group

ＳＢＩインシュアランスグループ株式会社

証券コード：7326